

令和6年度 栄養ケア活動推進のための人材育成研修会（2回目） 開催要領
～口腔と栄養の連携～

1 目 的

医療及び介護において、リハビリテーション・栄養・口腔の連携の重要性については、これまでも繰り返し強調されている。国の政策方針である「骨太の方針2023」で、リハビリテーション・栄養・口腔の三位一体の取り組みへの重点化が明確にされ、2024年度のトリプル改定では、この取り組みに対し新しく点数が付与された。

今回は、高齢者が低栄養に傾いてしまう原因ともなる、オーラルフレイルや歯科口腔機能障害など、栄養と口腔の連携に着目し、三位一体の取り組みに必要な知識を深める研修会を開催し、人材の育成を図る。

2 実施主体 公益社団法人 富山県栄養士会

3 共 催 富山県

4 日 時 令和7年1月18日（土） 13：30～16：30 （受付開始13:00～）

5 場 所 富山県民会館 302号室
富山県富山市新総曲輪4番18号 TEL：076-432-3111

6 対 象 管理栄養士・栄養士、歯科口腔に携わる専門職の方

7 内 容

13:00～ 受付

13:30～13:35 1) 開会 あいさつ (公社) 富山県栄養士会 副会長 米原 恭子

13:35～14:35 2) 講義1
「超高齢社会で歯科が果たす役割 ～栄養士が知っておくべきこと～」
医療法人社団 星陵会 理事長 立浪 康晴 先生

14:35～15:20 3) 講義2
「言語聴覚士が皆さんに伝えたいこと 臨床での経験を通して」
独立行政法人労働者健康安全機構 富山労災病院
中央リハビリテーション部 言語聴覚士 松原 恵莉奈氏

15:20～16:05 4) 事例発表
「当院における管理栄養士の役割」
医療法人社団 星陵会 たちなみ歯科口腔外科クリニック
管理栄養士 杉本 梓氏

16:05～16:25 5) 意見交換

16:25 6) 閉会

本研修会は(公社)日本栄養士会 生涯教育の単位が取得できます。
実務研修： 「関係機関・地域との連携」 項目番号：412-105